

平成26年度事務事業カルテ

事業名		農政推進協議会運営費	含まれる事業数	1	所属	農林水産	部(庁)	食料産業振興	課(室)	試験研究改革	会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()	
福井新々元気宣言における位置付け		<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []			事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度	S47年度 経過年数 43年	事業終了予定年度	一年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務
[事業目的]													
県における農業施策の基本方針の樹立、ならびに農業生産、農作物価格および流通、農業構造改善等の計画を策定するとともに、これらの推進に関する重要事項の調査審議を行う。													
[事業内容]													
農政推進協議会の開催 ・委員30名 ・任期 2年													
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)													
区分		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等				結果分類	
当初予算額の推移		571	571	241	241	241	△14.4%						
2月現計予算額の推移		128	128	241	241	241	22.1%						
決算額の推移		128	70	50	60		△18.0%						
事業効果 の推移	活動指標	協議会の開催	1	1	1	1	1	0.0%					II
	成果指標	検討課題数	2	1	1	1	1	△12.5%					I
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準 [] / 整備目標			年度 [] = []						
区分		平成26年度予算額		事業開始後の見直し状況				特記事項					
予算額 (単位：千円)		241											
財源内訳	国庫												
	その他特定財源												
	一般財源		241										
[事業の評価]													
所属の	[活動指標、成果指標に対する評価] 次年度における米の需給調整対策について審議した。					評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し				
方針	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 農政推進協議会は県における農業施策の基本方針の樹立、ならびに農業生産、農作物価格および流通、農業構造改善等の計画の策定、また、この計画推進に関する重要事項等について調査、審議する最高機関として極めて重要な位置を占めており、経費の節減を図り継続していく。						<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了				
							<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他				
							見直し額	千円					

平成26年度事務事業カルテ

事業名		「ふくいの農林水産業」副読本作成事業費	含まれる事業数	1	所属	農林水産	部(庁)	食料産業振興	課(室)	試験研究改革	会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業区分		<input type="checkbox"/> 有 → ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []			事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input type="checkbox"/> 県単 <input checked="" type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度	H11年度	事業終了予定年度	経過年数	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務
福井新々元気宣言における位置付け								16年	一年度	事務区分		

[事業目的]
 県内小学校4年生を対象に、福井県農林水産業に関する副読本を作成・配布することにより、次世代を担う子供達の農業・農村に対する理解を促進する。

[事業内容]
 「ふくいの農林水産業」副読本を作成・配布し、授業等において活用してもらう。
 ・対象者 県内小学4・5年生 ※授業の内容に合わせて、小学4年生への配布に変更。
 全配布数(25年度) 8,134部(うち4年生児童数 7,087人)
 26年度 配布対象新4年生児童数 約人6,970人

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類		
当初予算額の推移	1,986	1,891	2,016	2,221	2,256	3.4%	目標値、指標の積算根拠等	結果分類		
2月現計予算額の推移	1,986	1,891	2,016	2,221	2,256	3.4%				
決算額の推移	1,553	1,510	1,453	1,387	8,034	△3.7%				
事業効果の推移	活動指標	県内小学4年生に配布	8,500	8,500	8,095	8,034	8,037	△1.4%	小学4年生の児童数(平成21年度より配布対象を小学4年生に変更)	III
	成果指標	授業での活用率	85.0%	87.3%	88.0%	88.9%	86.9%	1.5%		II

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []

区分	平成26年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額(単位：千円)	2,256	・H21までは県農協中央会への編集を委託してきたが、事業の効率化を図るためH22より県が直接編集することとした。 ・また、資料データをCDで編集することとし、ペーパーレス化を図った。	
財源内訳	2,256		
国庫			
その他特定財源			
一般財源			

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 「ふくいの農林水産業」の副読本を、県内小学校すべての小学4年生に配布した。	評価に基づく今後の対応 <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 終期の見直し <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 整理統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> その他	見直し額	△162千円
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 教育現場でのニーズを考慮し、事例編やデータ編など使いやすいものへの改訂を実施している。今後とも小学生にわかりやすい副読本の作成・配布を継続して行い、福井の農林水産業への理解を図り、将来の担い手の育成に繋げていく。次年度からは、ページ数およびイラスト数の見直しを行い、経費の節減に努めていく。			

平成 26 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

会計区分		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()									
事業名		所属		農林水産 部		食料産業振興課		地産地消・流通		課	
伝統地場農産物等原種供給事業費		含まれる事業数		1		<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他		<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		H14 年度 事業開始年 13 年 事業終了 予定年度 一年度 事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	
福井新々元気宣言に おける位置付け		<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []		事業区分		H14 年度		事業終了		事務区分	
[事業目的] 県内で広く栽培されている本県独自の伝統地場農産物等（伝統野菜等および種苗登録品種）は、長年にわたる自家採種により形状等に多様な変異を生じることがあるため、農業試験場における厳密な隔離栽培等により原種管理を行い本来の品種特性を維持するほか、産地で原種が絶えた場合に生産地からの要請に基づき高品位原種を農業者に提供する。		[事業内容] (1) 伝統地場農産物等の種苗収集 (2) 高品位原種の保存、増殖 (3) 高品位原種の提供		[予算額および指標の推移等] (単位：千円)		22年度 23年度 24年度 25年度 26年度 平均伸び率		当初予算額の推移 479 479 475 475 485 0.3% 2月現計予算額の推移 479 479 475 475 485 0.3% 決算額の推移 479 479 475 475 △0.3%		目標値、指標の積算根拠等 結果分類	
事業効果 の推移		活動 指標 保存品種数（累計） 30 30 30 30 30 0.0%		成果 指標 目標値の設定が困難		II		計画の達成状況 [目標名]		年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []	
区 分 予 算 額 (単位：千円)		平成26年度予算額 485		事業開始後の見直し状況		特 記 事 項		財源内訳 <input type="checkbox"/> 国 庫 <input type="checkbox"/> その他特定財源 <input type="checkbox"/> 一 般 財 源 485		[事業の評価] [活動指標、成果指標に対する評価] 収集した保存品種の隔離栽培等による厳密な管理により高品位原種の保存が図られている。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 伝統の福井野菜振興協議会等との連携による一体的な取組みが重要であることから、来年度は伝統野菜関連の事業と統合する。	
所属の 方針		評価に基 づく今後 の対応		<input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 整 理 統 合 見 直 し 額		<input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 廃 止		<input type="checkbox"/> 終 期 の 見 直 し <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> そ の 他 千 円		千 円	

平成26年度事務事業カルテ

		会計区分		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()					
事業名		試験研究課題化・評価システム事業費		含まれる事業数 1					
福井新々元気宣言における位置付け		<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []		所 属 農林水産 部 食料産業振興 課 試験研究改革 事業区分 <input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> その他					
[事業目的]		専門的な分野・領域における高度な識見を有するアドバイザーによるアドバイザリーボードを設置するとともに、経営・マーケティング調査等に基づく課題化と研究を行う。あわせて、試験研究機関および研究課題について研究分野ごとに外部委員等による研究評価を行い、研究開発活動の一層の活性化、効率化を図る。		H12年度 事業終了予定年度 経過年数 15年 一年度 事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務					
[事業内容]		(1) アドバイザリーボード（農業、食品加工、畜産、水産、林業の各分野） 戦略的研究課題に対し、様々な分野の観点からのアドバイスを受けて、課題化のための内容の精査、実用化・商品化を見据えた研究水準および研究手法の向上、食品加工研究所の機能強化を図る。 (2) 経営・マーケティング調査 課題ごとに流通・消費動向やマーケティング、先進事例調査を行う。また、課題ごとの経営モデル作成のため産地・経営体の経営分析を行う。 (3) 研究課題評価（農業、畜産、水産、林業の各研究評価会議） ①事前評価（研究課題の選定）、②中間評価（研究の進捗状況）、③事後評価（研究結果評価）、④追跡評価（研究成果の普及状況評価） (4) 研究機関評価（5年毎） 試験研究機関が行う研究開発をはじめ研究施設・器具等の整備ほか業務全般を総合的に評価する。 (5) 予備試験 新規戦略的研究の課題化にあたり難易度の高い研究テーマについて事前に予備試験を行い、本研究の研究効率を上げる。							
[予算額および指標の推移等]				(単位：千円)					
区分		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移		763	763	747	2,568	3,300	67.5%		
2月現計予算額の推移		763	763	747	2,568	3,300	67.5%		
決算額の推移		600	557	500	2,371		118.9%		
事業効果の推移	活動指標	アドバイザーボード開催数			30	24	△20.0%		IV
	成果指標	評価課題数		51	43	52	50	38	△5.7%
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []				目標値の設定が困難	
区分		平成26年度予算額		事業開始後の見直し状況		特記事項			
予算額 (単位：千円)		3,300		平成21年度から研究カルテを整備し評価結果を今後フィードバックするため情報共有を図っている。					
財源内訳	国庫			平成24年度から産・学・官共同バイオテクノロジー研究推進協議会と統合を行った。					
	一般財源	3,300		平成25年度から、農畜林水の予算を一本化した。また研究課題化にあたって外部専門家の助言指導と経営マーケティング調査の実施を追加した。					
[事業の評価]		[活動指標、成果指標に対する評価]		評価に基づく今後の対応					
所属の方針	アドバイザリーボードと経営マーケティング調査により戦略的研究の実現性の高い課題化と効率的な研究推進が図られる。試験研究機関の実態、進捗段階ごとの研究課題に対する専門家の公正かつ適切な評価が行われることにより、時代に即応した試験研究の実施が図られるほか、県内農業者への有用な技術情報の提供がなされている。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 各試験場におけるアドバイザーボードと経営マーケティング調査の実施状況を踏まえて、より実現性の高い課題化のため、事業を継続していく。従来の試験研究機関の研究課題に係る評価も、事前評価を中心により良い研究成果が出るよう部分的な見直しを行う。		<input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 整 理 統 合 <input type="checkbox"/> 見 直 し 額	<input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> 終 期 の 見 直 し <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> そ の 他 千 円				

平成 26 年度 事務 事業 カ ル テ

事業名		大学との共働による食育推進・情報発信事業	含まれる事業数	1	所 属	農林水産	部	食料産業振興	課	地産地消・流通	G	会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業内容		<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な産業 <input type="checkbox"/> 無 政 策 [新しい方向をひらく農林水産業]			事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度	H23 年度 経過年数 4 年	事業終了 予定年度	H28 年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 平成22年10月に提携した女子栄養大学との共働により、食育先進県としての福井県の全国認知度を一層高めるとともに、県内における食育のさらなる推進につなげる。

[事業内容]
 1 学内ゼミへの研究員派遣 (学内ゼミに研究員を派遣し、学生に福井県の食や食文化を伝える講演を実施)
 2 福井県アンテナショップでの販売・PRに向けた福井県産農林水産物加工品の開発・商品化
 3 大学祭への福井県PRブース出展 (若葉祭(坂戸市)、駒込祭(豊島区))に出展し、学生や地域の住民にPR)
 4 学内食堂での「福井ランチ」の提供 (福井県産食材を学内食堂へ提供し、福井県産メニューとして提供)
 5 「ふくい食と健康」講演 (女子栄養大学教授を本県に招き、葉酸の効果に関する講演を開催)

区 分		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移			2,226	1,806	997	992	△21.4%		
2月現計予算額の推移			2,226	1,806	997	992	△21.4%		
決算額の推移				1,736	889		△48.8%		
事業効果 の推移	活動	大学祭へのPRブース出展		2	2	2	2	0.0%	II
	指標	福井ランチの実施		2	2	2	2	0.0%	II
	成果	商品化・291での試験販売		0	1	0	0	0.0%	II
	指標	ふくい食育フォーラムの開催				1	1	0.0%	II
計画の達成状況 [目標名]		年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []							

区 分	平成26年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位: 千円)	992	大学の持つ情報発信力やノウハウなどを生かした事業として、商品開発などを中心とした事業を展開していく。	
財源内訳			
国 庫			
その他特定財源			
一般財源	992		

[事業の評価]					
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 『「食」と「健康」に関する提携協定』に基づき、大学が持つ機能を活かした人・情報の交流を中心に提携活動を進めてきた。	評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 経費の節減を図るとともに、提携時の人・情報の交流から、大学の情報発信力を活用した福井県の食や食文化の全国PRや商品開発などの大学のノウハウを活用した食育を展開していく。		<input type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見直し額	△ 103 千 円	

平成 26 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				所 属		農林水産 部		食料産業振興課		課		組合指導検査		G	
				事 業 区 分	<input type="checkbox"/> 国 庫	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算	事 業 開 始 年 度	S23 年度	事 業 終 了 予 定 年 度	一 年 度	事 務 区 分	<input type="checkbox"/> 自治事務			
					<input checked="" type="checkbox"/> 県 単	<input type="checkbox"/> 補助金		経過年数				<input type="checkbox"/> 企業会計 ()	<input type="checkbox"/> 特別会計 ()	<input type="checkbox"/> 企業会計 ()	<input checked="" type="checkbox"/> 法定受託事務
事業名				含まれる事業数		1									
農協検査等事業費															
福井新々元気宣言に おける位置付け				<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 []											
[事業目的]															
農業協同組合の適正な事業運営および健全な発達の促進に資するため、農業協同組合法94条および福井県農業協同組合検査規則の規定に基づき、組合の組織、業務および会計が合法的、合目的および合理的に行われているかを検査する。															
[事業内容]															
認定検査 … 農協、農事組合法人等の業務（法令・定款等に違反の疑いがあると認めるとき） 随時検査 … 信用事業または共済事業を行う組合の事業（健全な運営を確保する必要があると認めるとき） 常例検査 … 信用事業または共済事業を行う組合の業務、会計の状況（概ね2年に1回を常例）															
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)															
区 分		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等						結果分類	
当初予算額の推移		5,044	5,044	4,876	4,368	4,752	△ 1.2%								
2月現計予算額の推移		4,362	4,362	4,099	3,507	3,019	△ 8.6%								
決算額の推移		4,064	4,008	3,921	3,423		△ 5.4%								
事業効果 の推移	活動	常例検査実施農協数	7	7	6	6	△ 3.6%	12農協について常例検査、随時検査を交互に実施						Ⅲ	
	指標	随時検査実施農協数	7	7	6	6	△ 3.6%	12農協について常例検査、随時検査を交互に実施						Ⅲ	
	成果	リスク管理債権総額	10,140	8,424	7,978	7,249	△ 10.5%	単位：百万円 「リスク管理債権」…農協の貸出金のうち破綻債権、延滞債権に該当するもの						Ⅰ	
	指標	平均自己資本比率	17.9	17.3	17.8	17.8	△ 0.2%	「自己資本比率」金融機関の健全性を表す指標の一つで、4%以上であることが求められる。						Ⅲ	
計画の達成状況		[目標名] 年度整備水準〔 〕 / 整備目標 年度〔 〕 = 〔 〕													
区 分		平成26年度予算額				事業開始後の見直し状況						特記事項			
予算額 (単位：千円)		3,019				平成14年度から専門的知識を有し、かつ監査業務を行っている公認会計士に対し財務状況に係る分析業務を委託した。 平成20年度から農協検査指導員(金融機関OB)を配置するとともに、公認会計士に対する委託業務に経営状況分析を加え、複雑高度化する農協検査業務に対応することとした。									
財源内訳	国 庫														
	その他特定財源														
一般財源		3,019													
[事業の評価]															
所 属 の 方 針	[活動指標、成果指標に対する評価]														
	県内すべての農業協同組合に対し常例検査を隔年で実施しているが、自己資本比率が8%を超えるなど、経営の健全性を確保している。なお、不祥事が続発した17年度以降、無通告検査の導入や随時検査の実施により、全ての農協に対する検査を行う等、検査体制の強化を図っている。														
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容]														
	農協に対する検査にあたっては、減損会計制度の導入確認など、専門的知識に基づく検証が不可欠であり、公認会計士からの財務分析結果等の解析のほか、新BIS規制に基づく経営指標調査、不祥事の再発防止を図るための無通告検査や随時検査の実施、農水省、金融庁との3者要請検査の実施など検査体制の充実を図り、今後も農協の健全かつ適切な経営の確保を図るため継続とする。														
評価に基 づく今後 の対応		<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し											
		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了											
		<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他											
		見直し額		千 円											

平成26年度事務事業カルテ

事業名		「地産外商」フードビジネス推進事業 (個性が語れる福井県産野菜販売促進事業)		含まれる事業数	1	所 属	農林水産	部(庁)	食料産業振興	課	地産地消・流通	課	会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業内容		<input checked="" type="checkbox"/> 有 → ビジョン [元気な産業] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [新しい方向をひらく農林水産業]		事業区分		<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度	H21 年度	事業終了予定年度	H29 年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	
経過年数		6 年												

[事業目的]
 本県産青果物のうち、他県産との違いを県外にPR可能な品目および特定の地域で生産され産地が限定された地域のJAが販売に力を入れていく品目について、販路促進活動を強化し、一層の消費拡大と販売先の定着化を推進する。

[事業内容]
 ○首都圏での県産青果物商談会参加、PRイベント等の開催、産地視察、商談会開催するための経費
 実施主体 健康長寿ふくい野菜販売協議会 補助率 1/2

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類					
当初予算額の推移	3,150	2,800	2,350	1,950	1,950	△11.1%							
2月現計予算額の推移	3,150	2,800	2,350	1,950	1,950	△11.1%							
決算額の推移	3,150	2,800	2,350	1,950		△14.7%							
事業効果の推移	活動指標		成果指標		県産青果物の県外販売率		29.7	30.4	31.4	30.8	1.2%	平成26年度までに34.0%以上	II

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []

区分	平成26年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	1,950	平成24年度から事業名を「地産外商」フードビジネス推進事業(地域ブランド野菜販売促進)から変更。 平成24年度から販路拡大を図る野菜をラッキョウ、サトイモ、ミディトマトおよび特定の地域で産地が形成された品目に限定。	
財源内訳	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input type="checkbox"/> その他特定財源 <input checked="" type="checkbox"/> 一般財源		

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 首都圏市場等への特産青果物の販促活動を行った。今年は、気象災害等による影響もなく、生産量が確保され県外出荷率は増加し、例年並みの増加率を示した。但し、ミディトマト、里芋等県内仕向量が増加したため、目標値に僅か届かなかった。今後の需要拡大と有利販売が期待される。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] ニンジンや加工用キャベツの生産拡大に伴い、従来の首都圏向けの販路拡大事業に加え、関西圏等への販路拡大のための商談会等への支援を実施する。 また、実施主体からの要望を受け新規需要開拓のための市場調査への支援も今後実施する予定。	評価に基づく今後の対応 <input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 整 理 統 合 <input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 廃 止 <input type="checkbox"/> 終 期 の 見 直 し <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> そ の 他	見直し額 千円
-------	--	--	---------

平成 26 年度 事務 事業 カ ル テ

会計区分		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()							
所 属		農林水産 部(庁) 食料産業振興 課 地産地消・流通 G							
事業名	卸売市場等流通改善対策事業	含まれる事業数	1						
事業区分	<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 []	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他						
事業開始年度	S47 年度	事業終了予定年度	43 年						
経過年数	1 年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務						
[事業目的]									
卸売市場に対し法令に適した業務を行うよう指導するとともに、市場運営の合理化、施設の近代化等を推進する。									
[事業内容]									
1 福井県卸売市場審議会の開催 2 福井県卸売市場整備計画に基づく整備促進指導 3 県内卸売市場検査および行政指導 4 生鮮食料品流通情報の収集									
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)									
区 分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移	411	131	131	131	131	△17.0%			
2月現計予算額の推移	131	131	131	131	131	0.0%			
決算額の推移	0	315	0	0	0	0.0%			
事業効果の推移	活動指標	卸売市場審議会(回)	0	3	0	0	0.0%		II
	指標	指導検査(市場数)	3	14	14	14	91.7%		I
	成果	統廃合市場数(市場数)	0	0	1	0	0.0%	県内10市場に統廃合(福井県卸売市場整備計画)	II
指標	県内卸売市場数(市場数)	15	15	14	14	△1.7%	県内10市場に統廃合(福井県卸売市場整備計画)	III	
計画の達成状況	[目標名]			年度整備水準[] / 整備目標			年度 [] = []		
区 分	平成26年度予算額	事業開始後の見直し状況		特記事項					
予算額(単位：千円)	131								
財源内訳	国 庫								
	その他特定財源								
	一般財源	131							
[事業の評価]									
所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 県内すべての地方および地区卸売市場について、経営・資産および取扱量・額の実態調査を実施。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 「第9次福井県卸売市場整備計画」に基づき、県内卸売市場の適正な整備を推進するとともに、法令に適した業務を図るよう定期的に検査指導を実施する。		評価に基づく今後の対応 <input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 整 理 統 合 <input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 廃 止 <input type="checkbox"/> 終 期 の 見 直 し <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> そ の 他	見直し額 千 円					

平成26年度事務事業カルテ

				会計区分 <input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()					
				農林水産部(庁) 食料産業振興課 地産地消・流通 G					
事業名	「ポストこしひかり」有利販売促進事業	含まれる事業数	1	所属	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他				
事業内容	<input type="checkbox"/> 有 → ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []			事業区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他				
	福井新々元気宣言における位置付け			事業開始年度	H26年度 経過年数 1年				
				事業終了予定年度	H27年度				
				事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務				
[事業目的]									
平成29年度に品種登録出願を目指している「ポストこしひかり」について、首都圏を中心とした消費者に対し「ポストこしひかり」候補の食味評価および有利販売に向けた福井米PRイベントを開催する。									
[事業内容]									
首都圏における福井米の販売促進活動 [事業実施主体：福井県経済連農業協同組合連合会（補助率1/2）]									
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)									
区分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移					4,000				
2月現計予算額の推移					4,000				
決算額の推移									
活動	首都圏におけるPRイベント実施回数				10	平成26年度 目標4回			
指標	首都圏の消費者に対する食味評価の実施				4	平成26年度 目標4回			
成果	補助事業実施率				100	平成26年度 目標100%			
指標	ポストこしひかり品種選別への反映				10	平成26年度 目標10品種			
計画の達成状況	[目標名]				年度整備水準[] / 整備目標		年度 [] = []		
区分	平成26年度予算額		事業開始後の見直し状況			特記事項			
予算額(単位：千円)	4,000								
財源内訳	国庫								
	その他特定財源								
	一般財源		4,000						
[事業の評価]									
所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] ポストこしひかりに向けた福井米のPRおよび食味評価やアンケートの実施等による現状分析を行うことができた。また、他県産新品種との比較を行うための基本情報の収集を行うことができた。				評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 「福井県産米販売強化事業」の一環の中で、ポストこしひかりの有利販売に向けた福井米のPR活動を引続き実施する。					<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了	
						<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他	
						見直し額	千 円		

平成26年度事務事業カルテ

				会計区分		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()					
				所 属	農林水産	部 (行)	食料産業振興	課	地産地消・流通	G	
事業名	和食給食への地場産食材提供事業	含まれる事業数	2	事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算	H26年度	事業終了 予定年度	H28年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務
福井新々元気宣言に おける位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な産業] <input type="checkbox"/> 無 政策 [新しい方向をひらく農林水産業]				<input checked="" type="checkbox"/> 県単	<input checked="" type="checkbox"/> 補助金	経過年数				
					<input checked="" type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> その他	1年				

[事業目的]
和食や郷土料理を取り入れた給食を提供する県内の小中学校に対して、地場産農林水産物を供給する体制の整備を支援する。

[事業内容]
 1 学校給食畑による生産拡大支援
 学校給食向けにハウス等を整備し、野菜の生産を拡大する生産者を支援（10か所）
 学校給食へ食材を納入しようとする「学校給食畑」を使用する農業体験学習をする学校を支援（10校）
 2 供給体制の整備支援
 農産物直売所に保冷施設やコンテナを整備し、給食向けに地場産食材を集出荷する体制づくりを支援（7か所）
 3 和食給食への地場産食材提供
 県内の四季折々の食材を使用し、学校給食に和食や郷土料理を取り入れる市町を支援
 4 地場産給食推進会議
 地域の生産者、農産物直売所、給食関係者が協力して生産・供給を推進
 5 コシヒカリ等福井米給食の推進支援
 学校給食に県産コシヒカリ、イクヒカリ、あきさかりを提供し、おいしい米飯給食を推進するため、給食用米の通常価格（ハナエチゼン）とコシヒカリやイクヒカリ、あきさかりの価格差を補てん（県→JA経済連→学校給食会）

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移					30,941			
2月現計予算額の推移					7,248			
決算額の推移								
事業効果 の推移	活動 指標	ハウス整備（箇所数）				0	H26目標 10箇所	
	指標	直売所施設整備（箇所数）				1	H26目標 7箇所	
	成果 指標	学校給食における地場産食材使用率				40.9	学校給食における地場産食材使用率 H26目標 40%	
指標	学校給食における地場産食材使用品目数				25	学校給食における地場産食材使用品目数 H26目標 25品目		
計画の達成状況	[目標名]					年度整備水準〔 〕 / 整備目標 年度〔 〕 = 〔 〕		

区 分	平成26年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予 算 額 (単位：千円)	7,248		
財源内訳	国 庫		
	その他特定財源	3,499	
	一 般 財 源	3,749	

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] ハウス整備および直売所施設整備支援は、資金確保や直売所内での合意が得られない等の理由により1件のみの支援となったが、県下7地区での地場産給食推進会議での地場産食材の活用についての協議を進めた結果、地場産食材使用率や使用品目数の目標は達成することができた。	評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 実情に合わせた補助制度の見直しにより、市町が取り組みやすい補助要件として食材の現物支給も可能にするなど柔軟な対応を実施していく。また、地場産給食推進会議等による地区内の生産者グループの掘り起しを引き続き行い、地場産食材使用率のさらなる向上を図っていく。		<input type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見直し額	△ 8,272 千 円	

平成 26 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

										会計区分 <input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()			
			所 属	農林水産	部 (庁)	食料産業振興	課	地産地消・流通			G		
事 業 名	ふるさと知事ネットワークによる食と農林水産物の交流事業	含まれる事業数	1	事 業 区 分	<input type="checkbox"/> 国 庫	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算	事 業 開 始 年 度	H25 年度	事 業 終 了 予 定 年 度	H26 年度	事 務 区 分	<input checked="" type="checkbox"/> 自 治 事 務	
福井新々元気宣言に おける位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な産業]				<input checked="" type="checkbox"/> 県 単	<input type="checkbox"/> 補 助 金		経過年数				2 年	<input type="checkbox"/> 法 定 受 託 事 務
[事業目的] ふるさと知事ネットワークのつながりを活かして、農産物直売所、伝統の福井野菜、学校給食の各分野で、地産地消の活動を活性化するとともに、「ふくい 味の週間」と連携しながら、福井県の農林水産物および食文化のPRを県内外にPRすることで、人口が少ない地方における独自の交流の姿を示し、県民一人一人が希望や幸福度、地域の誇りを持てる活動とする。													
[事業内容] ○ふるさと知事ネットワーク加盟直売所との年間複数交流とファン形成の推進 年間を通して複数交流（販売）を実施するとともに、直売所交流のファンを開拓し、継続的な取り組みにつなげる													
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)													
区 分		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等				結果分類	
当初予算額の推移					3,212	2,603	△19.0%						
2月現計予算額の推移					3,212	2,603	△19.0%						
決算額の推移					2,706								
事業効果 の推移	活動指標	農産物直売所 交流県数			12	12	0.0%	目標12県				II	
	指標	地産地消イベントの実施			3	3	0.0%	目標3回				II	
	成果	県内直売所(30,000千円以上)売上高			3,026,000	3,100,000	2.4%	目標H26 31億円				II	
	指標	直売所交流フェア販売額			6,268	6,500	3.7%	目標H26 10,000千円				II	
計画の達成状況 [目標名] 県内直売所(3,000万円以上)売上高 26 年度整備水準[31.0億円] / 整備目標 26 年度 [31.0億円] = [100.0%]													
区 分		平成26年度予算額		事業開始後の見直し状況				特 記 事 項					
予 算 額 (単位：千円)		2,603											
財源内訳	国 庫												
	その他特定財源												
	一 般 財 源		2,603										
[事業の評価]													
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] ネットワーク参加県と計画的に交流を実施した。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 学校給食交流に関しては、「ふるさと知事ネットワーク」参加全県との交流が実施でき、今後は各県において実施されるため予算事業としては廃止する。 直売所交流は、今後も継続して実施し、直売所の魅力アップ、売上アップにつなげていく。				評価に基 づく今後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し					
						<input type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input checked="" type="checkbox"/> 完 了					
						<input type="checkbox"/> 整 理 統 合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他					
						見 直 し 額	△ 2,603 千 円						

平成26年度事務事業カルテ

										会計区分 <input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()		
				所 属		農林水産 部		食料産業振興 課		地産地消・流通 G		
事業名		地場産野菜の産直流通モデル構築事業		含まれる事業数		1		事業区分		<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他		
福井新々元気宣言に おける位置付け		<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な産業] <input type="checkbox"/> 無 政策 [新しい方向をひらく農林水産業]						<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業開始年度 H26年度 経過年数 1年 事業終了 予定年度 H28年度 事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		
[事業目的]												
県内の農産物直売所等への県産農産物の供給量を増やすため、県内の産直流通を望む生産者から地場産野菜を効率的に集荷し、農産物直売所等へ配送する「産直流通モデル」を構築し、地産地消を推進する。												
[事業内容]												
「産直流通モデル」での集荷・配送経費の一部を助成 (内容)「産直流通モデル」で生産者から県産農作物を集荷し、農産物直売所等へ配送するための経費を助成 (実施主体) 農産物直売所等 (補助金額) 補助対象事業費 2,000千円(上限) × 補助率1/2 × 3件												
(単位：千円)												
区 分		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等				結果分類
当初予算額の推移						3,000						
2月現計予算額の推移						1,000						
決算額の推移												
事業効果 の推移	活動 指標											
	成果 指標	産直モデルの構築					-	農産物直売所等における「産直モデルの構築」 H26目標3か所				
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[] / 整備目標				年度 [] = []				
区 分		平成26年度予算額		事業開始後の見直し状況				特記事項				
予 算 額 (単位：千円)		1,000										
財源内訳	国 庫											
	その他特定財源											
	一 般 財 源		1,000									
[事業の評価]												
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 県下JA系直売所が一同に集まる会議での事業推進や県下7地区(農林総合事務所)で推進を図ってきたが、実績はなかった。					評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し			
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 直売所からの補助対象からスーパーの直売コーナー等に補助対象を拡大し、学校給食への供給体制整備とあわせて、集荷した農産物の一部を学校給食へ供給していく。						<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了			
					<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他					
					見直し額	千 円						

平成 26 年度 事務 事業 カ ル テ

				会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()					
事業名		県産農林水産物のアジア市場開拓事業	含まれる事業数	1	所 属	農林水産 部	食料産業振興 課	6次産業化推進 G		
福井新々元気宣言における位置付け		<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な産業] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [新しい方向をひらく農林水産業]			事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H26 年度 経過年数 1 年	事業終了予定年度 H28 年度	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
海外で和食に関する関心が高まっている中、今後食市場の大幅な拡大が見込まれているアジアにおいて、本県の農林水産物の販路を開拓する。

[事業内容]
 1 情報の収集・発信
 (1) 輸出ビジネスパートナー候補の招へい
 ・招へい対象：タイ、シンガポールの現地バイヤー各3名
 ・県内の産地や生産現場等の視察案内、輸出取組者との意見交換
 (2) 「食の國ふくい」の情報発信
 ・海外PR用のDVD制作とパンフレット作成
 2 販路拡大
 (1) タイおよびシンガポールにおいて日本料理レストランとデパートを対象とした食材、6次化商品のマッチング商談会の開催
 ・レストランシェフ、バイヤーに対して食材のPR、試食
 ・商談が成立した食材の輸送経費負担
 (2) シンガポール、バンコクの高級デパートでテスト販売
 ・年間を通じてのアンテナコーナー設置

(単位：千円)

区 分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移					4,940			
2月現計予算額の推移					4,940			
決算額の推移								
事業効果の推移	活動指標							
	成果指標	アジアで本県農産物等を扱うレストラン数				2	アジアで本県農産物等を扱うレストラン数 目標値 2	

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []

区 分	平成26年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予 算 額 (単位：千円)	4,940		
財源内訳	国 庫		
	その他特定財源		
	一 般 財 源	4,940	

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] シンガポールで日本食関連のビジネスを行っている方を通じた調査により日本食事情や有望品目等を把握し、シンガポールの高級日本料理店を訪問してのセールスやサンプル提供等の活動により、新たに2店が本県産の農林水産物を採用することとなった。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 国庫事業を活用し、経費の節減を図りながら、採用店数や採用品目、取扱量を増加させるため、各レストランに対して旬の食材を継続的にPRするとともに、新規のレストランを開拓するための商談会等を開催していく。		<input type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見 直 し 額	△ 1,440 千 円	

平成26年度事務事業カルテ

				所 属		農林水産 部		食料産業振興 課		6次産業化推進 G		
				事業区分		<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他		<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		会計区分 <input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 () <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()		
事業名		農のある生活応援実践事業		含まれる事業数		2		事業開始年度		H24年度		
福井新々元気宣言に おける位置付け		<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な産業] <input type="checkbox"/> 無 政策 [新しい方向をひらく農林水産業]						経過年数 3年		事業終了 予定年度 H29年度		
事業目的		交流を通じた都市と農村がともに支えあう仕組みをつくることにより、子どもから大人までが農に触れあうなどより農村と交流し、農のある生活の実践を図る。										
事業内容		・交流活動支援 ふるさとワークステイ・CSA、受入体制づくりの整備、体験交流型農園の整備に対する支援 実施主体 市町・団体 補助率 県1/2、一部定額 (実施主体1/2) ・活動強化委託事業 「ふくいエコ・グリーンツーリズム・ネットワーク」と都市農村交流員が核となり、県内外へ情報を発信し都市と農村を結びつけるとともに、受入体制を強化し交流の拡大を図る。 都市圏への情報発信(ホームページの管理運営、パンフレット作成等)、ふくいエコ・グリーンツーリズム・ネットワークの運営、交流活動のコーディネーターとして都市農村交流員を配置										
[予算額および指標の推移等]		(単位:千円)										
区 分		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等			結果分類	
当初予算額の推移				36,717	35,747	35,387	△1.8%					
2月現計予算額の推移				31,867	32,721	30,802	△1.6%					
決算額の推移				27,773	28,883		4.0%					
事業効果 の推移	活動 指標	ふるさとワークステイ参加者数		475	503	528	5.4%	400人				I
	成果 指標	CSAに取組む団体数		3	9	11	111.1%	3団体				I
		体験交流型農園の整備		3	1	1	△33.3%	3				IV
計画の達成状況		[目標名] 年度整備水準[] / 整備目標 年度[] = []										
区 分		平成26年度予算額		事業開始後の見直し状況				特記事項				
予 算 額 (単位:千円)		30,802										
財源内訳	国 庫											
	その他特定財源		23,123									
	一 般 財 源		7,679									
[事業の評価]												
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価]		ふるさとワークステイ等実施地域を確保し、福井県外から定住・就農等希望者を多数受入れた。 交流支援型農業(CSA)、農家民宿、体験型交流農園の取組みを推進した。				評価に基 づく今後 の対応		<input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 終期の見直し			
									<input type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 完 了			
									<input type="checkbox"/> 整理統合 <input type="checkbox"/> 廃 止 <input type="checkbox"/> そ の 他			
									見直し額		△ 19,936 千 円	

平成26年度事務事業カルテ

				会計区分		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()	
				所 属	農林水産 部	食料産業振興 課(室)	6次産業化推進 G
事業名	6次産業化推進事業費	含まれる事業数	6	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input checked="" type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	H23年度 経過年数 4年 事業終了 予定年度 H30年度 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 ふくいのブランド品目や地域の特産物を、一次産業だけでなく6次産業化の面からも県内外にアピールするため、消費者視点に立ったマーケットイン発想で、商品像・販売先を定めた商品化プロジェクトを編成し、メンバーの専門力を結集して商品開発・販売を行う。

[事業内容]
 (1) 産業の6次化
 ふくいのブランド品目をアピールする6次化商品の開発
 (2) 地域の6次化
 地域特産物を使った観光スポットおみやげ開発
 (3) 農家経営の6次化
 ・商品販売力研修、加工技術研修の開催
 ・マッチング商談会開催、アグリフードEXPO出展。首都圏での販売会開催
 ・6次産業化サポートセンターの設置
 ・商品づくり・販路開拓支援
 ・加工用機械・施設整備支援

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移		29,320	35,980	32,411	42,990	15.1%			
2月現計予算額の推移		15,323	21,543	24,893	14,196	4.4%			
決算額の推移		15,198	19,519	22,624		22.2%			
事業効果指標	活動	農林漁業者による商品開発数	15	16	20	20	10.6%	目標 15商品(H24) 10商品(H25) 10商品(H26) 10商品(H27)	I
の推移	成果	6次産業化による新商品の販売額(千円)	24,000	34,000	70,000	11,818	21.5%	目標 36,000千円(H27)	I
指標									

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []

区分	平成26年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	14,196	平成24年度から「漁業者グループによる地魚加工販売支援事業」と「水田農業活性化事業」を整理統合	
財源内訳			
国庫	7,461		
その他特定財源	2,690		
一般財源	4,045		

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 6次産業化に向けた意識向上の研修会、開発商品や経営に関する相談会を開催し、6次産業化に取り組む経営体の促進および既に取り組んでいる経営体の経営安定・収益向上に向けた支援を行っている。また、26年度は1経営体に対し加工等に必要な施設整備に支援を行った。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 国庫内示にあわせて補助対象となる商品づくりなどの回数を見直すとともに、これまで推進してきた農林漁業経営の6次産業化だけでなく、2次および3次産業者(農商工)と連携した6次産業化を引き続き支援していく。		<input type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見直し額	△ 13,593 千 円	

平成26年度事務事業カルテ

事業名		福井県産米販売強化事業	含まれる事業数	1	所 属	農林水産	部	食料産業振興	課	地産地消・流通	G	会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業内容		<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な産業] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [新しい方向をひらく農林水産業]			事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度	H21 年度 経過年数 6 年	事業終了予定年度	H28 年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 有機JASや特別栽培など栽培方法にこだわって生産される米について「にっぽんのふるさと福井 厳選米」として登録し、当該制度に登録した生産者等の販売拡大に係る取組に対して支援を行う。
 また、食味検査による区分集荷されたコシヒカリの効果的な販売活動に加え、福井米をリードする「限定コシヒカリ」の企画・販売や情報発信により、福井県産米のブランド化を図る。

[事業内容]
 こだわり米販売促進事業（事業主体：登録したこだわり米生産者等）
 ・こだわり米「にっぽんのふるさと福井 厳選米」の登録
 ・登録生産者等の販路拡大に対する支援
 福井米販売促進事業（実施主体：福井県経済農業協同組合連合会）
 ・新米の重点PR
 ・首都圏における販路拡大
 ・福井米のブランドリーダーとなる「新たなブランド商品」の企画・販売

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移	33,000	30,000	22,246	24,382	25,550	△5.1%		
2月現計予算額の推移	28,547	30,000	22,246	22,698	25,550	△1.5%		
決算額の推移	28,174	27,339	21,465	22,280		△6.9%		
活動	こだわり米登録数							
指標	新たなブランド商品を企画・販売する卸業者数							
成果	販路開拓数							
指標	新たなブランド商品の企画・販売量(t)							

事業効果の推移

活動	こだわり米登録数		36	51	59	28.7%	平成26年度目標 累計56銘柄	I
指標	新たなブランド商品を企画・販売する卸業者数			3	7	133.3%	平成26年度目標 6業者	I
成果	販路開拓数		10	5	8	5.0%	平成26年度目標 累計20件	I
指標	新たなブランド商品の企画・販売量(t)			505	1,002	98.4%	平成26年度目標 1,000t	I

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準[] / 整備目標 年度[] = []

区 分	平成26年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予 算 額 (単位：千円)	25,550		
財源内訳			
国 庫			
その他特定財源			
一 般 財 源	25,550		

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 吉本の芸人を起用したキャンペーンを展開し、積極的な販売促進活動を実施するとともに、卸業者3社と共動して福井米のブランドリーダーとなる「限定コシヒカリ」の販売を東京および大阪で開始した。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 福井米は、新米時期に重点的キャンペーンを展開し首都圏等でのPR活動により販路を拡大するとともに、食味ランキングで「特A」評価を獲得した福井米の更なる評価向上を図るため、福井米のブランドリーダーとなる「限定コシヒカリ」等の企画・販売の拡大を行っていく。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見 直 し 額	千 円	